

## セットアッププログラムの準備

ASEDrive IIIe を使用するためには、オペレーティングシステムにデバイスドライバを組み込む必要があります。

デバイスドライバは、セットアッププログラムを使って組み込みます。

セットアッププログラムが同梱されていない場合は、弊社ホームページからダウンロードしてください。

コンピュータに ASEDrive IIIe デバイスドライバを組み込むためのセットアッププログラムを準備します。セットアッププログラムは、アテナ SCS のホームページからダウンロードします。

Internet Explorer などのブラウザを起動し、以下の URL を入力し、リターンキーを押します。

[Http://www.athena-scs.co.jp](http://www.athena-scs.co.jp)



上記のようなページが表示されたら、ページ右下部分にある「テクニカルサポート」をクリックします。



上のような画面が表示されたら、オペレーティングシステムに適したセットアッププログラムを選択します。Windows XP オペレーティングシステムの場合は、「ASEDrive セットアッププログラム(日本語)」をクリックします(上図内で赤字表示)。



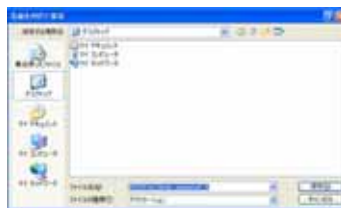
ユーザ情報を入力する画面が表示されますので、必要事項を入力します。ここで入力された情報は、技術情報の提供以外には使用されません。入力が終わったら、[送信]ボタンをクリックします。



入力内容を確認する画面が表示されますので、内容を確認し誤りがなければ、[ダウンロード]をクリックします。ファイルのダウンロードが始まり、ダウンロードしたファイルの取り扱いを選択する画面(下図)が表示されますので、「保存」を選択します。



続いて保存場所の指定を指定します。



ダウンロードが完了すると、以下のような画面が表示されますので、[閉じる]をクリックして作業を終了します。

これで、最新のセットアッププログラムを利用する準備が整いました。

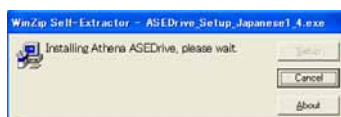
## デバイスドライバの組み込み

### 重要

ダウンロードした ASEDrive III セットアッププログラムを使って、デバイスドライバを組み込みます。

**指示があるまで ASEDrive IIIe リーダを接続しないでください。**

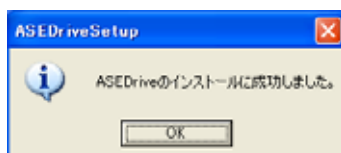
前頁で保存した ASEDrive III セットアッププログラム ASEDrive\_Setup\_Japanese1\_4 をクリックして、セットアッププログラムを起動してください。以下のようなメッセージが表示され、ドライバの組み込みが始まります。デバイスドライバの組み込みを取り消すには、[Cancel]をクリックします。



しばらくすると、ASEDrive III リーダの接続を求めるメッセージが表示されますので、ASEDrive IIIe リーダをコンピュータの USB ポートに接続し、[OK]をクリックします。



デバイスドライバの組み込みに成功すると、以下のようなメッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてセットアッププログラムを表示してください。



これで、ASEDrive IIIe を使用する準備が整いました。ASEDrive IIIe リーダの LED ランプがグリーンに点灯していれば正常です。